

ISO/IEC JTC 1/SC 17 リエゾン報告

2018-06-13

SC 17 国内委員長 廣川 勝久

SC 17 リエゾン報告

1. ISO/IEC JTC 1/SC 17の構成に関するトピックス

- **SC 17/CAG** - Chairman's Advisory Group で、個人識別の分野における Emerging Technologies に関する検討が開始されている
- 日本は、SC 17の国際規格が物理的なカード形状等を前提にしない利用場面にも適用される近年の状況を踏まえて、上記の検討を行うための **SG** (Study Group) の設置を提案し支持された
 - ⇒SG Convenor 候補を日本から出し、SGメンバ及び寄書の募集を開始
- **SC 17/WG 12** (ドローン免許証及びドローン識別モジュール) が活動を開始
 - ⇒SC17国内委員会直下のSWG D委員会が国内関係機関と連携して対応

2. SC 17関係国際会議の日本開催

- 2018年10月にSC17総会及び傘下各WGの国際会議を岡山で開催（2週間）

ISO/IEC JTC 1/SC 17

(カード及び個人識別用セキュリティデバイス)

- **タイトル :**
Cards and Security Devices for Personal Identification
- **スコープ:**
Standardization in the area of:
 - Identification and related documents,
 - Cards,
 - Security devices and tokens,and interfaces associated with their use in inter-industry applications and international interchange
- **規格数:** 発行済: 114 / 開発中: 35 (2018年06月現在)
- **参加国数:** Pメンバ: 32カ国 / Oメンバ: 21カ国
- (参考) 委員会名及びタイトル
 - 1969年 ISO/TC 95/SC 17 設立、タイトルは Identification and Credit Cards
 - 1979年 ISO/TC 97/SC 17 に再編
 - 1988年 ISO/IEC JTC 1/SC 17 に改組、タイトルを Identification Cards and Related Devices に変更
 - 1999年 タイトルを Cards and Personal Identification に変更
 - 2017年 タイトルを現タイトルに変更

国際SC17と国内SC17との関係

2018年06月現在

